

決議事項

第5号議案 ジオグラフィカルホストに関する東京都との協定締結における利益相反取引の承認について

第6号議案 ジオグラフィカルホストに関する東京都との協定締結について

ジオグラフィカルホストに関する東京都との協定の概要

■ 概要

東京都がLOCに提供する大会の組織運営・気運醸成をはじめとした大会開催のための支援を考慮し、ジオグラフィカルホストに関する権利を付与するための協定を締結。

■ 締結主体

東京2025世界陸上財団

東京都

ジオグラフィカルホストに関する東京都との協定締結における利益相反取引の承認について



- 理事が利益相反取引をしようとするとき、一般法人法の定めに基づき、理事会の承認を受けなければならないとされている
- 世界陸上財団の理事及び東京都の局長である古屋留美氏が署名を予定しているジオグラフィカルホストに関する東京都との協定締結については、外形的に利益相反取引に該当
- そのため、当財団利益相反管理規程第6条第1項に基づき第三者審査委員会において協定締結の妥当性に係る審査を行い、同規程第5条各号における諸要素を充足しており、総合的に考慮して本協定締結は妥当である旨、答申を得ている
- こうしたことを踏まえ、**古屋理事を署名者とする東京都が当事者となる本協定を締結することについて承認を得たい**

【参考】 第三者審査委員会における答申概要（令和7年3月19日）

利益相反管理規程第5条各号における諸要素を充足しており、総合的に考慮して本協定締結は妥当

- ・ 大会の気運醸成に当たっては、国内外に強い発信力を有する都との連携が不可欠（第一号）
- ・ 本協定の締結により、さらに都と連携した気運醸成を図ることが可能となり、東京の魅力や伝統を世界に発信することを目指す当法人の目的にも合致し、当法人の利益を最大化できる見込み（第二号）
- ・ 都による本イベント開催のための支援を考慮して付与するものであり、役職員が不当に利益を得ることはない（第三号）
- ・ 当法人は大会の実質的な準備・運営を担う団体として、都は大会開催地に所在する自治体として、各々独立した立場から協定を取り交わすものであり、当法人の公平性に疑念が生じるものではない（第四号）
- ・ EOA等の契約上、大会開催地に所在する自治体に対して、大会の開催に向けた支援などを考慮し、権限を付与できるものとされており、当法人の利益を損ねるものではない（第五号）

ジオグラフィカルホストの概要

- **開催地**に所在する**地方自治体**に対して、WA商業パートナーの承認のもと、**LOCが任命し、ジオグラフィカルホストの権利を付与**することができる。

ジオグラフィカルホストに関する協定の締結相手

- 締結相手：**東京都 生活文化スポーツ局長 古屋 留美**
- 締結理由：都がLOCに提供する**大会の組織運営・気運醸成をはじめとした開催のための支援**を考慮し、本協定を締結。なお、知的財産に関する権利は、本協定に先んじて令和6年7月9日付で知的財産の使用に係る協定を締結済。

ジオグラフィカルホストに関する協定内容

- 対象大会：東京2025世界陸上競技選手権大会（令和7（2025）年9月13日～9月21日）
- 協定期間：協定締結日～令和7（2025）年12月21日まで
- 権利概要：ウェブサイト・SNS等で発信する権利、イベント会場で展示を行う権利、プロモーション活動を行う権利 等

PI（公的機関）の概要

- **開催地域**における国や準政府機関で**非営利的な運営方法を行っている機関等**に対して、WA商業パートナーの承認のもと、**LOCが任命し、PI（公的機関）の権利を付与**することができる。

PI（公的機関）に関する協定の締結相手

- 締結相手：**独立行政法人 日本スポーツ振興センター（JSC） 理事長 芦立 訓**
- 締結理由：JSCがLOCに提供する大会開催のための支援を考慮し、PI（公的機関）に関する権利を付与するため、本協定を締結する。

PI（公的機関）に関する協定内容

- 対象大会：東京2025世界陸上競技選手権大会（令和7（2025）年9月13日～9月21日）
- 協定期間：協定締結日～令和7（2025）年12月21日まで
- 権利概要：東京2025世界陸上に関する呼称・ロゴ等の使用权、競技会場や各種制作物におけるロゴの掲出権、チケット・アクレディテーションの受領権 など

JSCとの協定締結に係る第三者審査委員会の答申

- JSCとの協定締結については、利益相反管理規程第3条第二号に該当し、外形的に利益相反取引となる
- そのため、利益相反管理規程第6条第1項に基づき第三者審査委員会において協定締結の妥当性に係る審査を行い、同規程第5条各号における諸要素を充足しており、総合的に考慮して本協定締結は妥当である旨、答申を得ている

案件概要

- **委託件名**：東京2025世界陸上競技選手権大会におけるFF & E（家具・什器・備品）の運営及び大会関連施設の会場設営業務委託

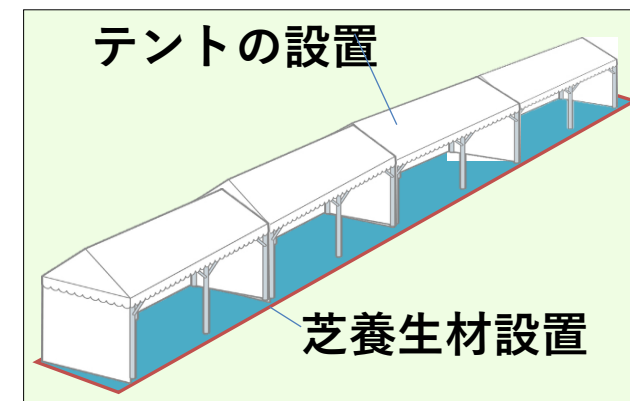
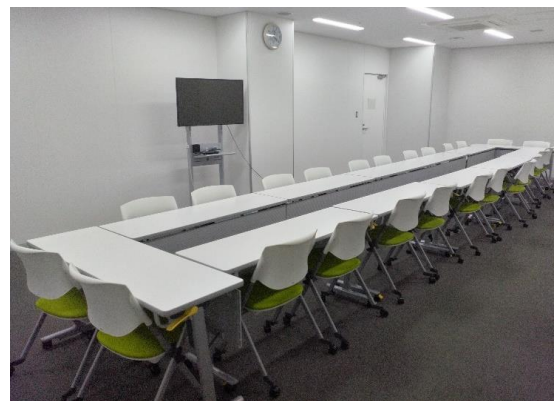
- **委託業務概要**

本大会における FF & E及び会場設営の「実施計画」を策定するとともに、FF&Eの運営及び会場設営を行い、各会場を大会関連施設として使用できる状態に設営する。（※）Furniture, Fixture and Equipment（家具、什器・備品）

- ・ **実施計画の策定**…業務体制計画、搬入設営・撤去搬出計画、保守管理計画の策定
- ・ **FF & Eの運営** …FF & Eの調達、搬入設営・撤去搬出、FF&Eの保守管理（※FF & Eはリース品）
- ・ **会場設営** …仮設テント・仮設トイレ等の設営・撤去、仮設電源の整備、床等への養生、仮設物等の保守管理（※仮設物は、一時的に貸与を受け、大会後撤去）

- **対象会場**

- 1 国立競技場（競技会場）
- 2 代々木公園陸上競技場（ウォームアップ会場）
- 3 東京大学陸上競技場（ウォームアップ会場・練習会場）
- 4 大井ふ頭中央海浜公園陸上競技場（練習会場）
- 5 東京体育館（大会関連施設）
- 6 宿泊施設（大会関連施設）



契約方法

■ 契約方法：希望制指名競争入札

■ 入札参加要件

- (1) 東京都競争入札参加有資格者名簿、全省庁統一資格名簿、各省庁の競争入札参加資格有資格者名簿のいずれかに登録されていること。
- (2) 過去 10 年（本契約案件を公示した日の属する月の前月から起算して 10 年以内期間）間に開催された大規模国際イベント等（例：国際博覧会、オリンピック・パラリンピック大会、アジア競技大会、各競技の国際競技団体（国際競技連盟）が主催する国際大会等）において FF & E の運営及び会場設営に係る業務（既に完了している業務）の経験を有すること。

契約期間

■ 契約期間：契約日～2025年12月26日まで

これまでの経緯

- 令和 7（2025）年2月7日 ： 契約・調達委員会（財団）における契約手続前審査
- 令和 7（2025）年2月12日 ： 契約・調達管理会議（都）における契約手続前審査
- 令和 7（2025）年3月7日から3月17日 ： 質問回答、入札期間
- 令和 7（2025）年3月25日 ： 契約・調達委員会（財団）における契約締結前審査

仕様、予定価格、契約方法等の妥当性を確認

契約金額の妥当性を確認

入札結果

契約候補者（落札者）	契約金額（税込）
日建リース工業株式会社	163,900,000円

No	入札参加事業者	入札金額（税抜）	備考
1	日建リース工業株式会社	149,000,000円	落札
2	TSP太陽株式会社	176,065,390円	
3	西尾レントオール株式会社	187,900,000円	
4	エイトレント株式会社	辞退	

※入札結果及び入札経過情報は後日、財団HPで公表